

平成 19 年度 事業計画書

社団法人 日本補綴歯科学会は、高い公益性をもち、社会のニーズに応えるため、歯科医療全般の向上を目指し、専門分野である歯科補綴学の学理及びその応用についての研究を行う。さらに、国内外の関連学会との連携協力を図り、医療人としての資質を高めることにより、国民の健康福祉に貢献する。

これらの遂行ために、以下の事業を実施する。

1. 学術大会、講演会の開催

年1回の(社)日本補綴歯科学会学術大会に加えて、地域に密着する支部の活動を拡充し、地域会員や社会に対する各種事業を推進することを目的として、以下の学術大会等を開催する。

(社)日本補綴歯科学会学術大会の開催

1. 日時:平成 19 年 5 月 18～20 日
 2. 場所:神戸市(神戸ポートピアホテル)
- 全国 9 支部における支部学術大会の開催

1. 東北・北海道支部
2. 関越支部
3. 東関東支部
4. 東京支部
5. 西関東支部
6. 東海支部
7. 関西支部
8. 中国・四国支部
9. 九州支部

市民フォーラム等公開講座の開催

全国 9 支部、その他で開催予定

2. 学会誌の発行

研究成果の公開ならびに国際的評価の確立のために、和文誌(日本補綴歯科学会雑誌)を年 4 回、英文誌(Prosthetic Research & Practice; PRP)を年 4 回発行する。

3. 専門医等の認定及びその診療技術の向上を目的とした講演会等の開催

厚生労働省における認可のための作業

専門医、指導医、認定研修機関の新規認定および更新作業

診療技術の向上を目的とした講演会等の開催

4. 研究の奨励及び表彰

研究の奨励

1. 平成 14 年度から継続して指定されている 10 領域の研究課題について、引き続き推

進を奨励する。

2. 「研究企画推進委員会」を新たに設置し、学会主導型の臨床疫学研究を推進する。
3. その他

表彰

1. 学会論文賞
2. 特定推進研究優秀論文賞
3. 中堅優秀論文賞
4. 奨励論文賞
5. 課題口演優秀賞
6. 特別功労賞

5. 関連学術団体との連絡及び協力

関連学会の学術大会への参加

関連学会との共催シンポジウム等の開催

1. 日本歯科技工学会第29回学術大会(平成19年9月22日(土)、23日(日)、仙台市民会館)におけるシンポジウム共催
2. 第56回日本口腔衛生学会(平成19年10月3日(水)~5日(金)、タワーホール船堀)におけるシンポジウム共催
3. その他

6. 国際交流事業

海外の学会との交流

1. アジア諸国の補綴歯科学会との交流

韓国補綴歯科学会(Korean Academy of Prosthodontics; KAP)との交流(平成18年4月28日交流協定締結)

中国補綴歯科学会(Chinese Prosthodontic Society; CPS)との交流(平成18年8月25日交流協定締結)

インド補綴歯科学会(Indian Prosthodontic Society; IPS)との交流(平成19年3月28日交流協定締結)

2. International Association for Dental Research (IADR) Prosthodontic Research GroupとのJoint Symposiumの開催(第85回大会から)

国際フォーラムの開催

1. 第5回アジア補綴歯科学会(Asian Academy of Prosthodontics; AAP)学術大会(2007年5月18日~20日、神戸)の開催(第116回学術大会と合同で「国際補綴歯科学会神戸2007」(International Congress of Prosthodontics 2007 in Kobe)として開催)
2. 第2回Greater New York Academy of Prosthodontics(GNYAP)との共催学術大会(2007年10月20日、21日、東京)の開催

国際誌の支援

1. Journal of Oral Rehabilitation (JOR) の Sponsoring Organization(平成 18 年度から)
その他

7. 歯科医療の向上のための事業

生涯学習公開セミナーの開催

全国 9 支部において開催予定

補綴歯科医療の質の向上を目指したガイドライン(診療指針)の策定および公開

1. 有床義歯補綴のガイドライン

2. その他

補綴歯科医療の健康へ果たす役割に関する科学的根拠の収集、蓄積と、これらをわが国の歯科医療制度・政策へ反映させるための提言

臨床研修の義務化に伴う実施状況の調査、検討

学部終了時における補綴歯科医療実技レベルに関する調査、検討

歯学教育モデル・コア・カリキュラムの見直し

「歯科補綴学専門用語集」の改訂へ向けた見直し

その他

8. 広報事業

ニュースレターの発行 (年 4~5 回予定)

ホームページでの情報開示

「(社)日本補綴歯科学会」および「補綴歯科医療」の国民への周知徹底のための諸施策の実施

その他

9. 会議の開催

理事会の年 3 回の開催

総会の年 2 回の開催

委員長会の年 6 回の開催

各委員会の年 1~5 回程度の開催

10. その他

本法人の目的達成のために必要と認められる事業